

1年部” where there is a will, there is away.” より

夏休みをいよいよ迎えようとしています。皆さんが天草高校に入学しておよそ百日が経とうとしています。新しい環境に人が慣れるのに昔からおよそ百日かかると言われていますが、どうでしょう？すっかり高校生活にも馴染んだ人もいるでしょうが、その反面入学当初の「初心」を忘れてしまってズルズル…という人も少なくはないのでは？

さて、夏休みとは名ばかりで、実際は午前中課外があり、午後は午後で部活動や諸活動、一年生はSSHの活動もあって、まだまだ忙しい日々は続きそうです。

夏休み中の進路に関する皆さんの中心活動は「課外授業」ということになりますが、午前中65分授業×3の変則スケジュールになります。

オープンキャンパス参加の予定は立てていますか？夏休みだからこそ是非参加をして、ある程度の目標を定めて欲しいし、またそのきっかけ作りをしてください。文理選択の予備調査が終了しましたが、まだ希望する進学先が記入できなかった人は、このオープンキャンパスの機会を利用し、家庭訪問時にはある程度の進むべき道を明確にし、次のステージへと進み、学習意欲も更に上げていって欲しいと思います。

2年部より～オープンキャンパス参加に向けた心構え～

5/16 (火) に行われた波多野洋司さん (学研アソシエ) の講演から紹介します。

#### ●事前準備

- ・オープンキャンパス当日のスケジュールを調べ、行動の優先順位を決めておく。
- ・大学の先輩などから情報を得られる場合は、注意すべき点を聞き出す。

#### ●当日持参するもの

- ・マイ・ノート (志望校や志望資格に関する情報をまとめたオリジナルノート)
- ・バインダー (何らかのプリント・資料がもらえたらはさむ、立った状態でメモをとる)、等

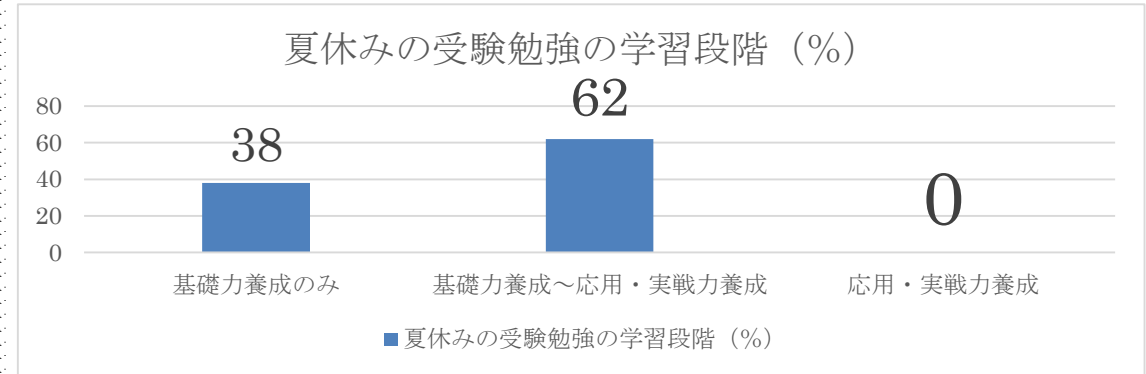
#### ●オープンキャンパス参加時に絶対体験すべき行事ならびに注意点

- ・学部、学科長挨拶 (話の中で強調されたこと、印象に残ったフレーズ、言葉はメモ)  
→「最初に学科長が私たちに伝えてくれた〇〇という言葉は感銘深く、今後の指針にしようと思った。」など志望理由、面接で引用できる。
- ・模擬授業、体験授業 (先生の名前、講義のテーマ、内容、印象に残った話は必ずメモ)
- ・質問コーナー、入試相談コーナー 施設見学など ※詳しくは講演資料を読み返しておきましょう。

## 合格した人の夏休み 徹底分析

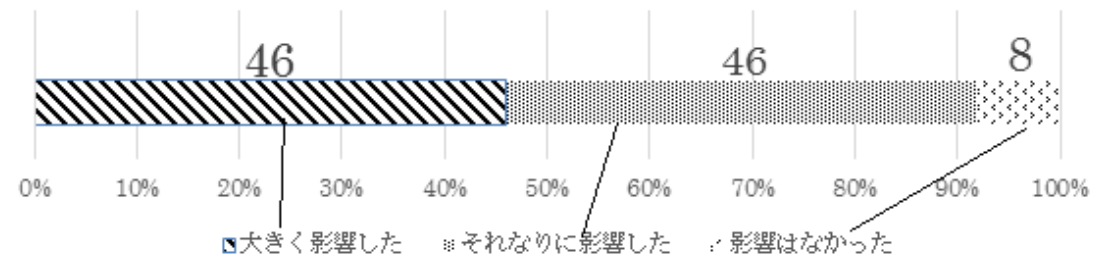
この夏、大学合格に向けて大きく飛躍するには、どうすればいいのか。夏を制するために、参考にしよう。【出典 『蛭雪時代』(2016年8月号より)】

Q1 夏休みの受験勉強の学習段階は？



Q2 夏休みの学習の成果は？

夏休みの成果が受験結果に影響した。



### 適切な学習目標を設定し、計画的に取り組むこと

いよいよ勝負の夏休み。この夏を制して、合格へと大きく前進したい。その前提となるのが適切な学習目標の設定である。大学合格者の夏休み時点での学習段階に注目してみると、4割弱の人は基礎力養成、6割強が基礎力養成～応用・実戦力養成に取り組んでいる。このデータからも、まず基礎を身に付け、学力の土台を築くことが、夏休みに最優先すべき重要目標である。

### 不合格体験談の中で、語られる原因

最も多く語られる不合格の原因が、「勉強時間の不足」である。暇さえあればスマホでLINE、自分の部屋でついついPCやゲームをしていた…。受験勉強は苦しいから、逃げ出したい。やらねばならない、しかし、やりたくない。だんだん勉強の取り掛かりが遅くなり、寝不足になって授業中に居眠りしてしまう。思い当たるフシがありますか？やりたくないこと、苦しいことから逃げないことから、すべてが始まる。

